



地震

手順④ 大地震発生時の災害リスクを確認

○静岡市清水区の地震による危険

最大震度6強～7の揺れと、液状化の可能性が想定されています。

○震度と体感

震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる	物につかまらないと歩くことが難しい	立っていることが困難になる	這わないと動くことができない	耐震性の高い木造建物でも傾くことがある

○液状化が発生した場合

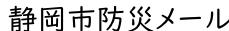
マンホールなどの埋設物が浮き上がったり、道路に段差が発生する可能性があります。避難する際には足下に注意しましょう。

情報収集手段に関する紹介

避難情報やハザードマップが確認できます。



避難情報や同報無線の放送、避難所の開設が確認できます。



※避難先が分からぬ場合は、静岡市HP(指定緊急避難場所・指定避難所一覧)や
静岡市地理情報システム「しづマップ」で確認しよう!

わたしの避難計画 作成ガイド

静岡市 清水区 小島地区 (小島町)

<目次>

手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認



手順② ハザードマップで自宅の災害リスクを確認し、記入

手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入



手順④ 大地震発生時の災害リスクを確認

<見本>

静岡市清水区 ■ ■ ■ 地区
「わたしの避難計画」

別紙の「作成ガイド」を見て
 チェックしたり、メモしたりしておこう！

○ ○ ○

作成日 **R〇〇年〇〇月〇〇日**

①【家族の状況】 ガイド手順❶参照

●避難に時間がかかる人

いる 人
 いない

避難に時間がかかる人がいる場合は、
 避難のタイミングを早くする必要が
 あります。

②大雨が降った時 ガイド手順❷❸参照

山折

■ 河川氾濫のおそれ

おそれなし
 おそれあり □ 家屋流出のおそれあり
 (家屋倒壊等氾濫想定区域に居住)
 浸水深 0.5 m 浸水のおそれあり
 (河川の浸水想定区域に居住)

※内水についても、静岡市防災情報マップで確認してみましょう。

■ 土砂災害のおそれ

おそれなし
 おそれあり □ 土砂災害危険箇所
 [□ 土砂災害(特別)警戒区域]

【注意点】
 大雨による豪雨想定のおそれ
 がある場合、安全な場所へ避難が必要です。

○ ○ ○ × × × × × -△△△△

●メモ(自由記入欄)

○ ○ ○ × × × × × -△△△△

●冷蔵庫や玄関など
 目につき場所に
 貼っておこう！ ○ ○ ○

いざという時には、
 パニックでならないで
 落ち着いて
 確認、行動しよう！

大雨 (河川氾濫・土砂災害) の危険

あり なし

●避難のタイミング

**避難指示が
 出されたら** → **●生涯
 学習交流館**

●情報収集手段

**静岡県
 防災アプリ**

地震が起った時 ガイド手順❶参照

山折

■ 強い揺れから身を守りましょう！

津波
 自宅にきません
 自宅にきます

【注意点】
 津波のおそれがある場合は津波が
 来る方向を確認して、早く安全な
 場所へ避難することが重要です。

事前の準備

●持出品リスト 災害時に持っていくものにチェックを入れよう！

<input type="checkbox"/> 現金・通報	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 携帯電話
<input type="checkbox"/> 充電器	<input type="checkbox"/> 携帯電灯	<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> 着替え
<input type="checkbox"/> 常備薬・持病薬	<input type="checkbox"/> 消毒液	<input type="checkbox"/> 体温計
□ その他の持ち物【		

●緊急連絡先

●メモ

手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認

- ・家族で避難に時間がかかる人がいるかどうか確認しましょう。
 - ・避難に支援が必要な方は、あらかじめ支援してもらう方を決めておきましょう。

次のページに進もう→

大雨(波浪) 河川氾濫・土砂災害)

手順② ハザードマップで自宅の災害リスクを確認し、記入

ア 自宅の位置を確認しましょう

見にいく場合は「静岡市地理情報システム しづマップ」、もしくは国土交通省の「重ねるハザードマップ」で確認しましょう。

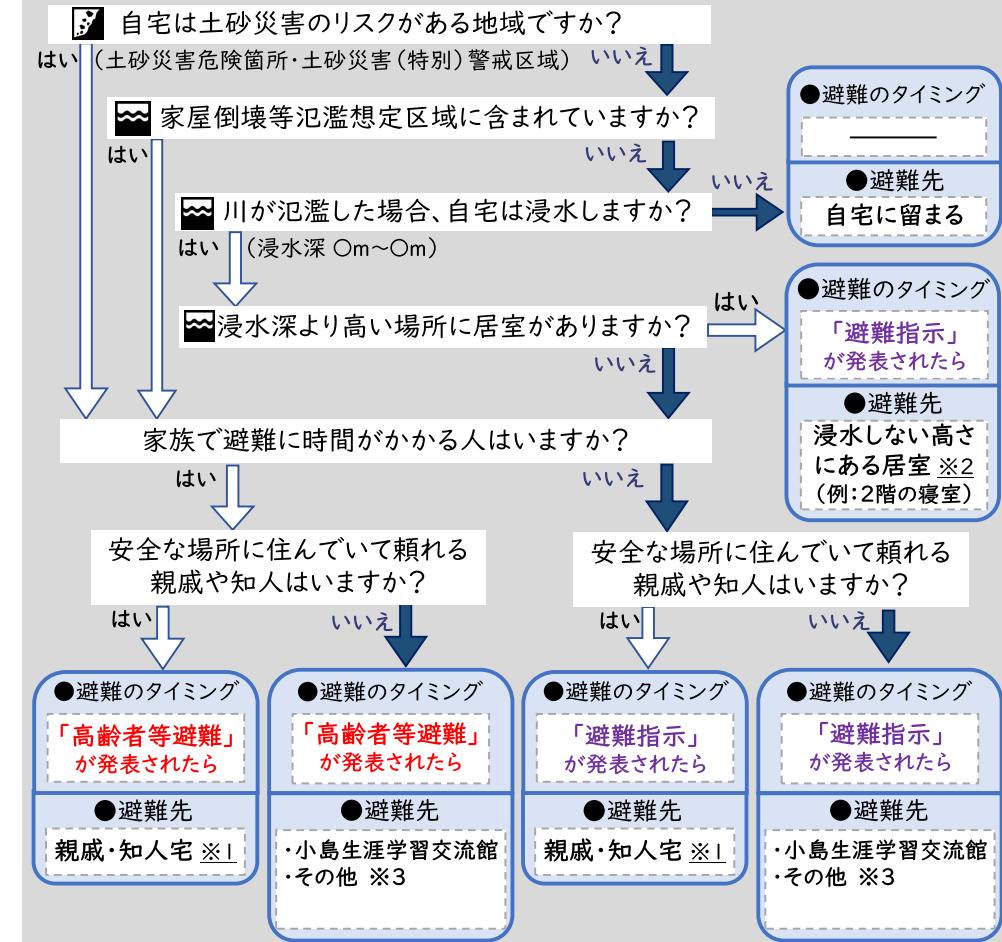


イ 下記の災害リスクを確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう

河川氾濫による危険	土砂災害による危険
○家屋倒壊等氾濫想定区域 ・河岸浸食 洪水時の河岸浸食により、木造・非木造の家屋倒壊のおそれがある区域 ・氾濫流 河川堤防の決壊又は洪水氾濫流により、木造家屋の倒壊のおそれがある区域	○土砂災害危険箇所 ○土砂災害（特別）警戒区域 土砂災害が発生した場合、住民等の生命や身体に危害が生じるおそれのある地域
○浸水想定区域（浸水深） 川が氾濫した場合に 浸水するおそれがある区域 洪水浸水想定深 0.3m未満 0.3m以上0.5m未満 0.5m以上1m未満 1m以上3m未満 3m以上5m未満 5m以上10m未満	○風水害の避難場所 洪水害緊急避難場所

手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入

ア 避難のタイミング・避難先を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう



※1 親戚・知人宅へは、可能であれば事前に避難するようにしましょう。

※2 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ・携帯トイレ」などを準備しておきましょう。

※3 小学校、中学校以外の避難先については、自治会に確認しましょう。

イ 情報収集手段を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう

気象警報、避難情報、同報無線の放送、避難場所の開設状況

- ・静岡市公式LINE
- ・静岡市防災メール
- ・静岡県防災アプリ



避難情報やニュース

- ・テレビ
- ・ラジオ

